

たかおか

市議会 だより

No.34 3月定例会号
平成26年(2014年)5月1日発行

3月定例会のあらまし	2P
代表質問	5P
個別質問	6P
総括質問	11P
委員会の動き	12P

開放感あふれる高岡駅



さあ、2015年春 北陸新幹線 開業
新高岡駅から。



写真提供：伏木写友会

編集■広報広聴委員会
発行■富山県高岡市議会
〒933-8601 高岡市広小路7-50
TEL 0766-20-1531
FAX 0766-20-1534
E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



平成26年度予算

総額1364億4061万円を可決

代表・個別・総括質問に18人が登壇

③月定例会は3日に開会し、20日に閉会しました。
市長から平成26年度予算をはじめ99議案が、議員から条例
など5議案が提出され、うち103議案を可決・承認・同意
しました。

今定例会では、代表・個別・総括質問に18人の議員が登壇し、
白熱した議論を展開しました。

可決・承認・同意した 主な議案

条例

■**こども医療費助成条例の一
部改正**

平成26年10月からこども医
療費助成対象者を拡大するも
の。

(現行)

通院 小学校6年生まで

(改正後)
通院 中学校3年生まで

■**奨学資金貸与条例**

新たに県外からの学生を対
象とするたかおか留学奨学資
金を創設するとともに、人づ
くり奨学資金の要件を緩和す
るもの。

(施行期日)

平成26年10月1日

■**行政財産の使用料に関する
条例の一部改正ほか44件**

消費税率の改正に伴い料金
改定を行うもの。

その他

■**工事請負契約の締結**

①中川和田線北陸本線高架橋
上部桁製作その2工事
契約金額 4億2222万円
②(仮称)新高岡駅高架下利便
施設整備工事
契約金額 3億996万円

③成美小学校校舎耐震補強及
び給食室改修工事
契約金額 6億1938万円

④博労小学校校舎耐震補強及
び給食室改修工事
契約金額 5億3892万円

⑤二塚小学校校舎耐震補強工事
契約金額 2億1524万円

⑥五位中学校体育館及び武道
場耐震補強工事



牧野大橋を歩いて渡ろう 牧野大橋開通イベント

契約金額 1億9386万円
⑦戸出中学校校舎耐震補強工事
契約金額 4億2876万円

■**財産の取得(土地)**

①独立行政法人中小企業基盤
整備機構の産業用地事業終了
に伴い、オフィスパークの未
分譲用地を取得するもの。

所在 オフィスパーク1番外
面積 3万4705㎡
取得価格 5017万円

②二上山統合保育園(仮称)
建設事業用地として、土地を
取得するもの。

所在 二上町1014番1外
面積 6683㎡
取得価格 1億411万円

人事

■**人権擁護委員**

向 富士子氏(新任)

(伏木矢田)

主な議決結果一覧

初日提出議案

平成26年度 補正予算

- ◇一般会計……………賛成多数で可決
- ◇国民健康保険事業会計……………賛成多数で可決
- ◇获布奨学金事業会計……………賛成多数で可決
- ◇駐車場事業会計……………賛成多数で可決
- ◇工業団地造成事業会計……………賛成多数で可決
- ◇介護保険事業会計……………賛成多数で可決
- ◇後期高齢者医療事業会計……………賛成多数で可決
- ◇高岡市民病院事業会計……………賛成多数で可決
- ◇水道事業会計……………賛成多数で可決
- ◇工業用水道事業会計……………賛成多数で可決
- ◇簡易水道事業会計……………賛成多数で可決
- ◇下水道事業会計……………賛成多数で可決

条例

- ◇職員定数条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇職員の給与に関する条例等の一部改正……………全会一致で可決
- ◇職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇手数料条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇児童館条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇ひとり親家庭等医療費助成条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇こども医療費助成条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇防災行政無線施設条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇商工業振興条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇市営駐車場条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇自転車等駐車場条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇道路占用料条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇市営住宅条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇奨学資金貸与条例の全部改正……………全会一致で可決
- ◇社会教育委員設置条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇公民館条例の一部改正……………全会一致で可決
- ◇水道事業給水条例及び工業用水道給水条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇行政財産の使用料に関する条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇法定外公共物管理条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇ふれあい福祉センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇厚生年金伏木福祉会館条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇急患医療センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇市民病院事業の設置等に関する条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇斎場条例の一部改正……………賛成多数で可決

討論要旨 (発言順)

○社民党議員団《反対》

御旅屋通りの活性化は、本市中心市街地の再生、魅力向上につながる大変重要な施策であるが、にぎわいの拠点とするため、今後の維持費や修繕費が不確定なアーケードを購入することは、市民の理解を得られていない。現在、総会の開催ができない状況である御旅屋通り商店街組合の再建、御旅屋通りでのイベントの年間計画や購入後のアーケードの修繕・維持計画など、明確な御旅屋通り再生計画を先に市民に示し理解を求めざるべきである。さらに、4月からの消費税増税や、本市の厳しい財政状況の中で、アーケードを購入することは、市民の理解と同意は得られない。

○自民同志会《賛成》

行財政改革の推進や、国の補正予算の活用により、必要な財源の確保が図られている。また、財政規律の強化策を示しながら、新年度予算を交流時代の幕開け、高岡が選ばれたための予算として積極的な予算編成をしたことを高く評価したい。また、こども医療費助成対象年齢の拡大などの子育て支援施策や事業高度化

助成金の創設など、ポスト新幹線を見据えた取り組みも見られ、さらなる元氣なふるさと高岡の実現を強く期待する。新幹線開業以降は、市内交通ネットワークの形成など、本市の発展に欠かせない、将来を見据えた施策に積極的に取り組むことを要望する。

○日本共産党《反対》

北陸新幹線対策事業などの大型事業への集中的な税金投入により、公債費が増大し、市の財政を圧迫している。これら大型事業の内容を精査し、事業費の削減を行うとともに、引き続き市保有株の売却を行い、市債発行を最大限抑制し、地域経済を支える中小企業への支援に財源を振り分けるべきである。また、一部の商店街組合等に偏重した予算措置に対しては厳しい批判の声があり、あらためるべきである。

○市政高岡《賛成》

歴史・文化に恵まれた新たな高岡の構築や、知名度向上のための戦略的施策に財源が効率的・重点的に配分されていることを評価したい。また、事務事業の見直しによる経費削減、職員数の適正化等の取り組みや、こども医療費助成制度の拡大などの子育て支援の取り組みを評価したい。今後、厳しい財政状況の中、経費の削減・合理化などのさらなる行財政健全化を推進し、活力ある高岡の創造を目指されるよう期待する。

○公明党《賛成》

市税収入の伸び悩みが予測されるなど、財政状況が依然として厳しい中、北陸新幹線開業を1年後に控え、高岡が選ばれるための予算として、

一方、国民健康保険税、下水道使用料、介護保険料については、財政努力による引き下げを求める。また、高齢者に負担を強いている後期高齢者医療制度の廃止を求める。

自治体を取り巻く環境が引き続き厳しい状況が予測される中、自治体経営力を高め、持続可能なまちづくりを目指す必要がある。また、労働力人口の減少による税収の減少や、少子高齢化に伴う社会保障関係費の増大などにより、将来世代の負担の増加が推測され、財政健全化と透明性のある行政運営が重要である。今後も限られた財源の中で、速やかな施策を推進されることを要望する。

歴史・文化に恵まれた新たな高岡の構築や、知名度向上のための戦略的施策に財源が効率的・重点的に配分されていることを評価したい。また、事務事業の見直しによる経費削減、職員数の適正化等の取り組みや、こども医療費助成制度の拡大などの子育て支援の取り組みを評価したい。今後、厳しい財政状況の中、経費の削減・合理化などのさらなる行財政健全化を推進し、活力ある高岡の創造を目指されるよう期待する。

- ◇二上霊苑条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇公営バス条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇男女平等推進センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇コミュニティセンター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇福岡農村環境改善センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇農村環境改善センター及び農村集落多目的共同利用施設条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇農業センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇福岡農業農村活性化農業構造改善施設条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇里山交流センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇まちづくり福岡工房条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇中心商店街活性化センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇創業者等支援施設条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇デザイン・工芸センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇勤労者余暇活用センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇地方卸売市場条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇福岡観光物産館条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇道の駅条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇とやま・ふくおか家族旅行村条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇都市公園条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇下水道条例等の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇雨晴マリナー条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇青年の家条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇生涯学習センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇市民会館条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇福岡ふれあい交流センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇ふくおか総合文化センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇市立博物館条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇万葉歴史館条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇鑄物資料館条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇美術館条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇二上まなび交流館条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇夜間照明施設の使用料に関する条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇スポーツ健康センター条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇武田家住宅条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇伏木北前船資料館(旧秋元家住宅)条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇土蔵造りのまち資料館(旧室崎家住宅)条例の一部改正……………賛成多数で可決
- ◇伏木気象資料館条例の一部改正……………賛成多数で可決

その他

- ◇工事請負契約の締結(中川和田線北陸本線高架橋上部桁製作その2工事)……………全会一致で可決
- ◇工事請負契約の締結(仮称)新高岡駅高架下利便施設整備工事)……………全会一致で可決

意見書（要旨）

次の意見書を可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣、関係大臣等に提出しました。

「手話言語法（仮称）」制定を求める意見書

手話とは、言語を音声ではなく、手指や体の動き、表情に変えて表現していると思われがちであるが、本来は、独自の語彙や文法体系をもつ言語であり、聴覚障害者にとつて、日常生活等を営むうえで、大切な情報獲得とコミュニケーションの手段である。

国連総会において発効された障害者権利条約では、言語とは、音声言語及び手話その他の形態の非音声言語をいうと定義され、手話が言語として国際的に認知された。また、政府は、障害者権利条約の批准に向けて、国内法の整備を進めており、障害者基本法では、手話は言語に含まれることが明記された。さらに、同法には情報の利用におけるバリアフリー化施策を義務付けており、手話が日本語と対等な言語であることを示し、自由により手話を使える社会環境の整備、手話を言語として普及・研究できる環境の整備を国として実現する必要がある。よって、「手話言語法（仮称）」

を早期に制定するよう強く要望する。

介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る意見書

次の事項について、特段の取り組みが図られることを強く要望する。

- 一 新たな地域支援事業の導入に当たっては、市町村の現場で適切に事業を実施できるような研修会等を通じた丁寧な説明を行うこと。特に、介護給付とあわせて事業を行っている事業者などに対して、円滑な事業移行ができるよう適切な取り組みを行うこと。
- 二 これまでの地域支援事業については事業費の上限が設定されていたが、新たな地域支援事業への移行に伴い、上限設定について適切に見直すこと。また、事業の詳細については市町村の裁量で自由に取り組めるよう配慮すること。
- 三 新たな地域支援事業の実施に当たっては、住民主体の地域づくりなどの基盤整備が重要であり、こうした市町村における環境整備にあわせて適切な移行期間を設けるとともに、地域のマネジメント力の強化のため必要な人材の確保等につ

ては、消費税財源を有効に活用すること。

北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書

北朝鮮による日本人拉致問題については、事件発生から既に30年以上が経過した。これまでの間、北朝鮮が日本人の拉致を認めて謝罪し、5人の拉致被害者とその家族の帰国が実現したものの、いまだ多くの失踪者の消息がつかめていない。また日朝政府間協議についても、問題解決に向けた取り組みは遅々として進んでいない。このような状況の中、救いの手を待っている拉致被害者の苦しみと、拉致被害者の帰りを待つ家族の怒りや悲しみは今も続いており、拉致問題の早期解決には一刻の猶予もないことをあらためて認識すべきである。

国連の特別委員会の最終的な報告書によると、拉致は人道に対する罪に当たると断定しており、拉致問題に対する国際社会の関心が高まることは間違いない。政府は、この機会を捉えて、拉致問題の解決の重要性を国際社会に強力に訴え、北朝鮮への制裁措置や圧力を強化するとともに対話して、拉致問題の全容解明と早期解決に向け全力で取り組むよう強く要望する。

- ◇ 工事請負契約の締結（成美小学校校舎耐震補強及び給食室改修工事）…………… 全会一致で可決
- ◇ 工事請負契約の締結（博労小学校校舎耐震補強及び給食室改修工事）…………… 全会一致で可決
- ◇ 工事請負契約の締結（二塚小学校校舎耐震補強工事）…………… 全会一致で可決
- ◇ 工事請負契約の締結（五位中学校校舎耐震補強工事）…………… 全会一致で可決
- ◇ 工事請負契約の締結（戸出中学校校舎耐震補強工事）…………… 全会一致で可決
- ◇ 財産の取得（土地）（2件）…………… 全会一致で可決
- ◇ 財産の取得（消防救急デジタル無線基地局系設備）…………… 全会一致で可決
- ◇ 財産の取得（消防救急デジタル無線移動局系設備）…………… 全会一致で可決
- ◇ 財産の取得（消防団携帯用無線装置）…………… 全会一致で可決
- ◇ 辺地に係る公共の施設の総合整備計画の変更…………… 全会一致で可決
- ◇ 富山県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び規約の変更…………… 全会一致で可決

報 告

◇ 専決処分（平成25年度一般会計補正予算）…………… 賛成多数で承認

2日目追加提出議案

平成25年度 補正予算

- ◇ 一般会計…………… 賛成多数で可決
- ◇ 国民健康保険事業会計…………… 全会一致で可決
- ◇ 下水道事業会計…………… 全会一致で可決
- ◇ 駐車場事業会計…………… 全会一致で可決
- ◇ 工業団地造成事業会計…………… 全会一致で可決
- ◇ 介護保険事業会計…………… 全会一致で可決
- ◇ 後期高齢者医療事業会計…………… 全会一致で可決
- ◇ 高岡市民病院事業会計…………… 全会一致で可決

最終日追加提出議案

人 事

◇ 人権擁護委員の推薦…………… 全会一致で同意

議員提出議案

- ◇ 市議会委員会条例の一部改正…………… 全会一致で可決
- ◇ 「手話言語法（仮称）」制定を求める意見書…………… 全会一致で可決
- ◇ 介護保険制度における新たな地域支援事業の導入に係る意見書…………… 賛成多数で可決
- ◇ 北朝鮮による日本人拉致問題の早期解決を求める意見書…………… 全会一致で可決
- ◇ 要支援者への予防給付（訪問介護・通所介護）を介護給付として継続することに關する意見書…………… 賛成少数で否決

代表質問

今定例会では、自民同志会の代表が市政全般にわたり質問しました。主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



自民同志会
高畠 義一

新幹線開業への総仕上げを

問 (1)平成26年度予算は新幹線開業に向け、総仕上げの予算となる。高岡が選ばれるまじとなるため、引き続き、新幹線開業の機運を盛り上げるためのPR戦略など、26年度予算の重点事項における本市の意気込みと期待する効果は。

(2)県西部地域の中心的役割を担う本市では、ポスト新幹線に向けたまちづくりを進めていくことが必要である。新高岡駅と現高岡駅の二つの玄関口の周辺地域をつなぐアクセス道路等、新幹線開業までの都市基盤整備の進捗状況は。

市長 (1)26年度予算は、打つべき施策に全力で取り組むという決意で、三つの戦略を立て、重点的に編成を行った。一つ目は、たかおかの魅力発信シタイプロモーション戦略として、新幹線開業を見据えたシテイセールスに取り組み、高岡の知名度を高め、来訪者を増やす第一歩とした。二つ目は、快適で魅力ある都心エリアのリノベーション戦略として、都心交通軸の形成や、高岡駅前東地区に新たなにぎわいの核を創出することにより、都心エリアを新たな人の流れをつなぐまちの顔とした。三つ目は、文化創造都市発信戦略として、新しい文化が創出されるような創造の場づくり、創造的な活動の実践を進めたい。これらの戦略を推進し、これまでに蓄えてき

高岡の魅力積極的に発信 首都圏でのPR活動

たエネルギーを、26年度に一気に解き放ち、厳しい都市間競争の中で、知名度、認知度、求心力を高めて、選ばれる高岡の実現に全力を尽くしたい。(2)新高岡駅周辺は、3月中旬に城端線新駅の整備に本格着手し、4月以降からは高架下利便施設や駐車場等に順次取り組み、27年春の開業を目指して整備を進めている。高岡駅周辺は、3月末の交通広場や駅前広場等の完成とともに、ステーションビルや地下街等のリニューアルにより、駅周辺の利便性向上とにぎわい創出が図られる。また、これら二つの駅と周辺地域をつなぐアクセス道路は、高岡インターチェンジをはじめ、高岡環状南線等や高岡砺波スマートインターチェンジ等を新幹線開業までに供用開始できるよう整備を進めている。

高岡駅前東地区の整備は

問 高岡駅前東地区整備基本構想については、平成25年12月に、統合看護専門学校整備を含め、将来ビジョン及び

地区の整備方針等の中間報告がなされた。今後、地区内の地権者をはじめ、関係者の意見を反映したうえで、3月末に最終報告が取りまとめられるが、基本的な考え方は。

市長 高岡駅前東地区の整備に当たっては、民間活力の導入を基本として、出会い、学び、活躍できる場、安心で快適に生活できる場を創出することとしている。現在、これらを具体化するため、街区整備方針として、街区別の詳細な土地利用方針等について検討している。また、街区整備方針を踏まえた道路等の都市基盤施設の配置や整備方針についてシミュレーションを行い、街区再編イメージとして整理し、3月末にこれらを含めた整備基本構想を示したい。

こども医療費助成の考え方

問 こども医療費助成制度の拡大に伴う効果を検証した結果、通院について、小学校6年生までから中学校3年生までに対象を拡大することは評価する。対象の拡大に踏み切るに至った考え方は。

市長 本市では、新たな子ども子育て支援策の再構築を進める中で、こども医療費助成制度について、対象年齢のあ

り方などについて検討を進めてきた。本市のこれまでの実績や他市の実施状況などから、中学生については、4割と相当高い受診状況となっていることなどを踏まえ、現在、平成27年度からの子ども子育て支援策について検討・協議を行っているが、これに先行して、本市が進める総合的な子育て支援策の充実・強化を図るため、義務的教育機関まで医療費助成制度の対象年齢を拡大することとした。

土曜授業実施のあり方は

問 文部科学省では、土曜学習のあり方を研究するため、モデル校の指定を行う委託事業制度などを設けている。それを受けて、県が新たに土曜学習モデル事業を実施する中、土曜授業実施に対する本市としての受け止め方と課題等についての考え方は。

教育長 教育課程に位置付けた土曜授業を実施するには、全ての児童生徒、教職員が参加するための条件整備が前提となる。そのためには、すでに土曜日の活動を位置付けている社会教育団体や地域への周知や調整、保護者の理解を得ることなど、様々な課題があると認識している。

個別質問

今定例会では、15人が市政全般にわたり質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



藪中 一夫
自民同志会

防犯カメラ設置に向けて

問 通行者の不安を取り除くために、地下通路を含めた防犯カメラの設置が必要と考えるが、見解は。

生活環境部長 防犯カメラについては、新高岡駅・現高岡駅周辺の自転車駐車場にも設置を予定している。通行者の安全確保の面からも、地下通路における防犯カメラの設置は有効な手段の一つであり、高岡警察署を中心に立ち上げられた防犯カメラ設置推進連絡会での意見を踏まえ、道路管理者と協議していきたい。

赤堀川の適切な管理を

問 赤堀川の川底や曲線部に堆積しているヘドロなどを定期的に取り除く必要があると思うが、見解は。

建設部長 本市が管理する準用河川については、定期的にパトロールを行っており、土



早急な治水対策の実施を 赤堀川

砂の流入状況等を確認のうえ、浚渫による維持管理に努めている。赤堀川においてもパトロールにより一部の区間に土砂の堆積が確認できたため、平成26年度より継続的に浚渫を行っていききたい。

TR@P事業の成果と展望

問 あみたん娘を生み出したTR@P事業の今までの成果と今後の展望は。

市長 あみたん娘のスマートフォンゲームとのコラボレーション、新聞2紙での小説同時連載等により、スマートフォンでゲームや動画を楽しむ人がツイッター等で本市につい



中山 欣一
市政高岡

新しい時代への施策を

問 高岡新世紀創造プロジェクトの評価は。また、新しい時代に向かって挑戦していく施策を展開すべきでは。

市長 計画1年目は全体の9割が概ね目標を達成しており、順調なスタートと評価している。また、平成26年度では、都市の強みを一層高める新たな施策に着手したい。併せて、まちの魅力を深めるため、戦略的な課題に挑戦したい。

福岡中央地区にぎわいを

問 福岡中央地区のにぎわい創出に向けての将来ビジョンは。また、住民主体で人の力を活かし、地域の力を高めていくことが再整備には重要と

考えるが、見解は。

福岡総合行政センター所長 福岡駅周辺地区の区画整理事業の着実な進捗とともに、整備予定の福岡駅前地域交流センター等と連携を図り、地域の魅力向上や歩行者の回遊を促し、商業の活性化につなげたい。

事業推進には、地域と連携を図りながら、ハード、ソフトの両面から、福岡中央地区のまちづくりを進めることが重要であると考えている。

児童生徒の食物アレルギー

問 本市の食物アレルギーを持つ児童生徒の現状は。また、学校において、誤食した事例はどの程度あるのか。

教育長 平成25年4月の調査では、食物アレルギーを持つ本市の児童生徒は全体の約4.3%であり、年々増加傾向にある。また、誤食した事例については、過去5年間で21件であった。いずれも健康被害を生じるなどの重い症状に至っていない。



大井 正樹
自民同志会

水田農業政策

問 国の水田農業政策の改革

について問う。

(1)一部の有識者のみで議論された国の政策の見直し等に対する見解は。また、小規模なわが国の農業が世界の貿易交渉の中で、同一に議論されていることに対する考え方は。

(2)農地中間管理機構は、農地を担い手や農業者以外の企業等にも貸し付けできるようにするものである。これにより、今後、農地を守る義務が果たされなくなるのではと強く懸念しているが、見解は。

(3)水田フル活用とコメ政策の見直しでは、飼料用米に数量払いや産地交付金の拡大等を示しているが、課題があると考えている。非主食用米の作付け拡大を図るため、農業現場で発生している課題と対応策は。

市長 (1)国が、農業者の実情に応じた制度設計と事業展開を図ることが重要だと考えている。また、貿易交渉を画一的に議論することは、国民生活に影響を及ぼしかねないと懸念しており、国が国民の理解を得ながら判断するものと期待し、見守りたい。

産業振興部長 (2)本県でも農地の受け手となる経営体は、大部分が地域の農業者でなければ合意が得られないと考えている。今後、地域ぐるみで持続的な農業経営を展開し、

水田の維持・保全に努めたい。
(3)本市の飼料用米の生産は少ないため、助成額を確保できないことも予想される。また、生産を拡大しても経費等が増加し、収入の減少も予想される。早ければ、多収性品種の作付けを平成27年産から行えるよう関係者と検討し、農家の経営安定に努めたい。



福井 直樹
自民同志会

並行在来線新駅の整備方針

副市長 並行在来線新駅予定地と周辺の土地区画整理事業地には高低差があるが、整備手法は。また、公共交通ターミナルの整備の検討が必要と考えるが、実施設計の方針は。

都市整備部長 土地の整備に關しては、広場の造成高を高くすることで段差を抑え、土地の有効活用を図りたい。また、公共交通ターミナルの整備に關しては、交通結節点としての機能性等の向上のため、交通スペース等の規模等の具体的な検討を進めたい。

学校給食に地産地消を

副市長 質の高い給食の提供のため、学校給食に地産地消を推



地産地消で質の高い給食を

進すべきと考えるが、状況は。また、今後の拡大の考えは。

教育長 毎月、地場産品献立や郷土食献立を設定し、季節に合わせた新鮮な地元の食材を使用している。今後とも、地元産食材の安定的な供給や品目の拡大など生産者等と協議しながら、地元産食材のより一層の活用を努めたい。

交流スペースの再構築

副市長 ウイング・ウイング高岡の1階交流スペースの再構築には、クルン高岡などとの一体的な整備が必要と考えるが、その内容は。また、再構築する交流スペースの活用策は。

市長 交流スペースについては、文化・芸術活動等ができる

るステージ環境を整備し、にぎわい空間と世代を超えた交流の場として再構築したい。また、地下街に設置される交流情報発信ステージとともに、駅前ゾーン一体ににぎわい誘導や集客力の向上を図り、中心市街地の活性化に努めたい。



本田 利麻
自民同志会

今後の成人式の対応

副市長 平成25年度の成人式では運営を妨げる者がいた。今回の反省を踏まえ、26年度以降は厳しい対応が必要と考えるが、見解は。

教育長 管理体制の見直しや飲酒禁止の徹底、妨害行為を行った者への措置を含め、新成人の集いを円滑かつ安全に実施するため、新成人からなる実行委員会や警察、関係団体などの協力を得ながら、管理体制の強化を図り、新成人の集いにふさわしい式典となるよう努めていきたい。

不登校解消のために

副市長 小学校での不登校児童が増加傾向にある中、次の進学先である中学校での影響が懸念されるが、見解は。

教育長 不登校の生徒の中には、小学校からの継続、小学校で不登校を経験した生徒が再び不登校となるケースがある。小・中学校間において、指導の一貫性や情報の共有などの連携を一層深めることが大切であり、小学校から中学校への円滑な接続が図られるよう今後とも働き掛けたい。

児童館・児童センター改修

副市長 児童館・児童センターを子どもたちが安全に安心して利用できるよう老朽化した施設のリフォーム等が必要では。

福祉保健部長 地元の児童健全育成団体が指定管理者となり、管理運営を行っているが、各施設とも建築年数の経過により、老朽化が顕在化している。今後は、戸出・野村の児童センターの改修・修繕とともに、手すりの設置やトイレの洋式化等のバリアフリー化についても検討したい。



金平 直巳
日本共産党

緊急融資の真剣な検討を

副市長 消費税増税などの影響を受ける中小企業が資金繰りに行き詰まるケースが懸念され

るが、本市独自の倒産防止緊急融資制度の創設に真剣な検討を。

産業振興部長 平成26年4月から景気対策応援資金の融資限度額の引き上げや取扱期間を延長するとともに、緊急経営基盤改善資金も、融資対象者の拡大等を行い、中小企業の資金繰りを支援したい。今後、本市独自の連鎖倒産防止の融資制度の創設についても検討したい。

アーケード購入に反対

副市長 御旅屋通りアーケードを4000万円で購入する方針について、厳しい声もあるが、市民の合意を得ているのか。

市長 御旅屋通りでは、天候に左右されにくい全蓋型アーケードというユニークで開放的な空間を活かし、なべまつりなど様々な事業を展開している。今後、多くの市民が集うイベント会場として活用するため、市民合意を得るべく説明していきたい。

万全な水害対策を

副市長 集中豪雨被害から市民の生命や財産を守るため、側溝改修や河川改修、雨水幹線整備、住吉ポンプ場の機能強化など、水害対策への決意は。

ポンプ場の整備に着手するとともに、道路冠水被害が大きかった地区での側溝改修や河川改修などの整備を実施する。今後も、緊急浸水対策行動計画に基づき、国・県など関係機関と連携しながら、総合的な浸水対策の推進に努めたい。



上田 武
社民党議員団

都市の魅力の向上

■ 都市間競争が激しさを増す中で、交流人口の拡大が求められている。新幹線開業後の未来高岡をどのように展望し、施策を展開していくのか。
市長 高岡が選ばれるため、まちなかエリアのリノベーション等戦略的施策を強力に推進したい。また、子育て世代の働く場の創出や、文化創造都市に向けた取り組みを進め、都市の総合力と求心力を高めていきたい。

さらなる原子力災害対策

■ 地域防災計画の原子力災害対策編の改定では、PPAの導入が見送られているが、放射性物質が飛散してくるといふ前提に立って内容を見直し、市民の生命と健康を守る

必要があると思うが、見解は。
市長 原子力発電所から30km圏外の原子力固有の専門的な対策は、国において一元的に指針を定める必要がある。引き続き、方針が示されるように要望するとともに、屋内退避や安定ヨウ素剤の配布・服用などの検討も進め、地域防災計画のさらなる改定にも取り組みたい。

デートDV講座の開催

■ 市内中学校でデートDVの予防と理解を深めてもらうために、出前講座を開催したとのことだが、反応は。また、全中学校で講座を実施しては。
経営企画部長 講座では、デートDVの理解が深められ、周囲との人間関係における対等なコミュニケーションづくりなどに関心が持たれた。より分りやすい講座となるよう今回の結果を踏まえて、市内中学校で順次開催したい。



吉田 健太郎
公明党

デマンドバス・タクシー

■ デマンドバス・タクシーは、運行方式などについて、地域の実情などを踏まえ実施

する必要があると考えるが、これまでの検討状況と、導入に当たってのメリット・デメリットは。
生活環境部長 現在、交通事業者と導入に向けた協議を始めている。メリットとして、個々の利用者ニーズに対応できることや輸送効率に優れることなどがある。デメリットとして、予約の手間に対する抵抗感や一人当たりの輸送コストが大きいことなどがある。

発達障害支援体制の充実を

■ 発達障害支援は、子育てから就労まで一貫した支援体制の充実と周囲の理解が必要であるが、今後の取り組みに対する見解は。
福祉保健部長 本市では、平成25年度から発達障害支援ネットワーク協議会を設置し、一貫した支援体制の構築に向け協議・検討を進めている。今後は、就労支援や生活支援が課題と考えており、就労支援相談等を実施している機関との連携を図り、支援体制の充実に努めたい。

西山歴史街道の整備を

■ 西山歴史街道整備事業のこれまでの取り組み状況と、平成26年度の取り組みは。
教育委員長 25年度は赤丸地

区をモデル地区に設定し、遊歩道の整備等に補助金を交付した。26年度は、二上山周辺をモデル地区に設定し、地域資源の保存・管理活動や、地域の魅力向上につながる取り組み等に対し、補助金を交付する予定である。



横田 誠二
自民同志会

財政健全化のために

■ 財政調整基金の積み増しには時間を要し、今後、普通交付税も減収となることから、財政健全化方針の取り組み期間が平成26年度から28年度までの3年間で短いのでは。
経営企画部長 現行の地方財政制度の下で一定程度の見込みが立ち、新幹線開業前後の3カ年を計画期間とし、方針を定めた。取り組みを着実に進め、さらなる健全化方策について、今後の行財政改革推進方針に反映させ、中長期的な課題にも対応していきたい。

学校規模適正化の検討状況

■ 今後、児童生徒数が減少する流れの中、本市の学校規模適正化に向けた検討状況は。
教育長 小中学校の規模適正

化の基本方針では、良好な教育環境維持のための最小規模を定めている。学校規模適正化は、その規模を基に小規模校を対象とし、短・中・長期に分け段階的に取り組むこととしている。規模に関わらず適正化への機運がある地域については、関係者との協議を経て検討することとしている。

万葉線の延伸に向けて

■ 総合交通戦略に示されている、万葉線の延伸についてのスケジュールは。
生活環境部長 第一段階としては、機運醸成を踏まえ、延伸に必要な調査等を行い、関係者との協議等が必要である。第二段階として、整備計画、



検討が進められている万葉線の延伸

* PPA：放射性物質を含んだ空気の一団の通過に備えて防護措置を実施する区域。原子力施設からおおむね50kmの地域。

* デマンドバス・タクシー：利用者が希望する乗降場所や時刻などの要求に応じて、乗り合い方式で運行する形態のバスやタクシー。

事業費負担などの方針を示し、その後、都市計画決定等の手続きを進め、事業に着手することとなる。現在は、第一段階であり、延伸の実現には年月を要すると考えている。



樋詰 和子
公明党

地域包括ケアシステムを

〇 高齢者が地域で安心して暮らすためにも、地域で医療や介護などを一体的に受けられる地域包括ケアシステムの構築の推進を。

市長 認知症相談医と地域包括支援センターが相互に連携して、高齢者が少しでも長く在宅生活を続けられることを目指している。また、平成26年4月から24時間対応型の訪問介護看護サービスを開始することとしており、地域ごとの実態に応じた、超高齢社会に対応する高岡型の福祉システムを構築したい。

受診率の向上のために

〇 女性特有の乳がんの受診率向上と、がんの早期発見のためにも、節目検診の無料クーポンの利用推進や、さらに個別受診勧奨制度の導入を。

福祉保健部長

乳がんの受診率向上を図るため、無料クーポン券を個別に配布している。また、未利用者には、個別に受診勧奨を行い、利用者数の増加に努めている。現在、受診率向上のため、未利用者に対しては、無料クーポン券を再送付する新たな個別受診勧奨制度の導入を検討している。

金屋町・山町筋観光駐車場

〇 歴史都市として観光客を迎え入れるための金屋町・山町筋観光駐車場建設の整備スケジュールは。

産業振興部長 現在、観光バスも駐車可能な休憩所を備えた適地の調査選定を行っている。平成26年度は、測量や、不動産鑑定等の具体的な調査を進めることとしており、今後、早急に関係者と協議し、整備に向けて取り組みたい。



安力川 武憲
自民同志会

新幹線開業の経済効果は

〇 平成27年春の新幹線開業に向けた総仕上げの施策を実施するに当たり、開業後の本市の来訪者数と経済効果の見込みは。

都市整備部長

新高岡駅を利用する来訪者を含め、観光振興ビジョンでは、約20万人の増加を見込んでいる。北陸経済研究所では、県内全体で約120億円の経済効果と試算しており、単純な比較はできないが、仮に人口規模で按分した場合、本市では約20億円の効果があると推定される。

国の史跡指定を目指して

〇 古城公園は、高岡城跡として歴史的価値の高さも証明されているが、国の史跡指定に向けての進捗状況は。

教育長 平成20年度からの高岡城跡詳細調査により、堀や廓のほぼ完全な残存状況、地下遺構の保存状況の良さが確認された。現在、国の史跡指定に向けて、指定範囲や地積の確認など、申請に必要な準備を進めている。

地域に応じた交通網整備を

〇 交通不便・空白地域での対応を考えるうえで、地域の実情を踏まえた方策の検討や、地域交通網の見直しが必要と考えるが、具体的な施策は。

生活環境部長 本市では、交通事業者と連携し、地域の実情を踏まえたバス路線の再編整備に努めている。また、総合交通戦略においても、地域

バス等の導入の取り組みを進めることとしている。交通不便・空白地域では、住民ニーズなどが異なることから、地域に合った交通手段の整備を、地域住民と協議を重ねたい。



中川 加津代
自民同志会

子育て支援センターの運営

〇 御旅屋セリオ8階の子育て支援センターに託児のための施設を増設し、機能を拡充するが、その目的と供用開始後の運営方針は。

福祉保健部長 まちなかという利点を活かし、母親が託児機能を利用することで、買い物や趣味などにより、育児のストレス軽減やリフレッシュ効果が期待される。原則、予約制ではあるが、予約なしでも対応可能にしたいと考えている。料金は、他の類似サービスを参考に検討したい。

防犯カメラ設置計画

〇 広域犯罪などの増加に対応するため、防犯カメラ設置推進連絡会が発足したが、防犯カメラの設置はどのような計画で進めていくのか。

生活環境部長 平成27年春の

新幹線開業に合わせ、新高岡駅、現高岡駅周辺の駐車場や駐輪場に設置を予定している。また、自治会等が設置する場合は市が助成を行うが、設置については防犯カメラ設置推進連絡会での意見も踏まえ、協議していきたい。

ドラえもんポストの今後

〇 ドラえもんポストを活かすためにも、単に設置するだけでなく、工夫が必要と考えるが、今後の管理及びPRをどのように行うのか。

経営企画部長 私設ポストとして市が管理を行い、通常のポストと同様に郵便局が集荷を行う。ドラえもんポストはこれまでテレビや雑誌等で取り上げられており、新しく



高岡駅の新たなシンボルに ドラえもんポスト

なった現高岡駅のシンボリック存在として、今後も引き続き積極的にPRしていきたい。



石須 大雄
社民党議員団

統合看護専門学校について

統合後の看護専門学校の授業料等について問う。

(1)市内3看護専門学校の授業料は異なっているが、統合後の看護専門学校の授業料は、どのように設定するのか。

(2)看護人材確保のため、看護専門学校を卒業後に市内の病院に勤務した学生を対象に、返済免除などの優遇措置のある奨学金制度を設けては。

福祉保健部長 (1)安定的な学校運営を図るためには、一定程度の授業料を設定する必要がある一方、優秀な人材確保のためには、低廉な授業料の設定が求められる。現段階では、県内の看護専門学校の平均程度の授業料で積算しているが、今後十分に検討していきたい。

(2)統合看護専門学校は、広域的な看護人材の養成と地域医療を担う人材確保に大きく寄与すると考えている。統合校の卒業生が市内の医療機関に

就職した場合に、返済を免除するなどの優遇措置を盛り込んだ奨学金制度の創設について、今後、早急に検討したい。

リサイクル環境教育の今後

リサイクルプラザの廃止に伴い、毎年多くの小学生を環境教育のために受け入れてきた同施設の見学は、今後どうなっていくのか。

生活環境部長 現在、リサイクルプラザで行われている施設見学については、平成26年10月から本格稼働する高岡広域エコ・クリーンセンターにおいて実施する予定としている。各小学校への周知も行っており、引き続き、同センターにおいて環境教育のために見学を行ってみたい。



水口 清志
自民同志会

福岡駅にエレベーターを

現在の福岡駅の利用人数では、エレベーターの設置基準を満たしていないが、高齢化社会に対応し、利便性向上を図るためにも設置しては。

生活環境部長 本市としては、今後さらに高齢化が進展する中、駅舎等のバリアフリー化

は必要と考えている。福岡駅へのエレベーター設置については、利用実態等も踏まえて検討するとともに、関係機関に働き掛けたい。

菅笠技術の保存・伝承を

菅笠の生産の拡大と、製作技術の保存・伝承について、市の支援と指導が必要と考えるが、見解は。

福岡総合行政センター所長 体験教室等を通じて後継者育成に継続して取り組んでおり、担い手候補者も育ちつつある。また、現在、総合的な菅笠振興策も検討している。今後、新製品の販売等を通じ、ブランドイメージを高めるとともに、日本が誇る菅笠を大切に守り育てていきたい。



菅笠技術の保存・伝承を

地域医療を支えるために

急性期病床を削減し、回復期等の病床の推進を図るといふ国の方針が、病院経営にどのような影響を及ぼすと考えているのか。

病院事務局長 国の方針では、より急性期に応じた患者層となっていることが求められており、現在の医療体制や機能を維持するだけでは急性期病院として認められなくなる可能性がある。本院は、急性期医療提供体制を維持する責務があり、機能強化等を図り、地域医療を支えていきたい。



盤若 進二
自民同志会

伝統を活かした観光の推進

伝統技術の保存及び観光について問う。

(1)平成の御車山制作事業への寄付の見込み額は。また、寄付を募るに当たり、誰が実際に活動し、市はどのように関わることなのか。

(2)平成27年春に完成予定の御車山会館の入場チケットは、山町筋・金屋町の施設と共通のものにしては。

(3)鋳物師町のシンボルである金屋町に整備予定である鋳物工房は、訪れる観光客が見学・体験できる施設にすべきであると考えるが、見解は。

産業振興部長 (1)平成の御車山の制作を統括する実行委員会とは別に、寄付金を募るための支援組織の立ち上げに向け、現在も、各団体と協議している。見込み額や支援組織については、平成26年3月から4月までの間で詳細を詰め、発足させたい。本市としても、事務局的な立場として関わっていくこととしている。

(2)共通チケットは、各施設の回遊性を高めるだけでなく、市内での滞在時間の延長等に貢献する有効な手段の一つと考える。現在、観光協会では、山町筋と金屋町の有料施設の見学と、コミュニティバス等が乗り放題のクーポンを販売しており、今後、御車山会館を対象施設に加え、さらに充実させるよう取り組みたい。

市長 (3)富田家旧鋳物工場には、全国的にも珍しい大型のキューポラがあり、金屋町の新たな拠点になると考えている。また、観光客がものづくりを体験できる設備やギャラリー等を設け、ものづくりのまちらしい雰囲気醸し出し、観光拠点として整備したい。

総括質問

今定例会では、2人が市政全般にわたり、一問一答方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



野上 達夫
社民党議員団

高齢者福祉施策の推進

問 高齢者が自ら介護支援などのボランティア活動を行うことは、心身の健康の保持や増進につながると思うが、介護ボランティア活動にポイント制度を導入しては。

福祉保健部長 ポイント制度の導入には、ボランティア本来の意義が薄れることや、ポ

イントの対象活動が限定されることによる不公平感があるなどの課題がある。次期介護保険事業計画の策定過程においても検討していきたい。

問 高岡あつまり福祉ネットワーク推進事業は、地域の絆などの支え合いにより、地域の多様な生活や福祉課題を解決するため、平成24年度より実施しているが、状況は。

福祉保健部長 実施地区では、住民や事業所等が連携したネットワークを構築し、地域ごとに特色ある支援活動に取り組んでいる。26年度は、実施

地区を15地区に拡大し、28年度までに市内全域で、高岡型の地域福祉ネットワークを構築していきたい。

問 地域包括ケアの中心的な役割を担い、地域での相談や指導など多様な業務を行っている地域包括支援センターへ、人的等支援を強化すべきでは。

福祉保健部長 平成23年度では、専任の認知症コーディネーターを増員しており、24年度には高齢者の多い圏域の地域包括支援センターに相談員を増員し、体制強化を図っている。今後とも、地域ケア体



永森 茂
自民同志会

文化創造都市のゴールは

制づくりを着実に進めるためにも、職員の資質向上を図り、必要に応じて体制の強化を検討していきたい。

問 文化創造都市高岡の実現を目指すのであれば、そのゴールを明確に示すべきでは。

市長 ゴールを目指し発展し続ける状態が文化創造都市のゴールであり、明確な到達点はありません。文化の力でまちにエネルギーがあふれ回転し続ける仕組み



山町筋のデジタル掛け軸 土蔵造りフェスタ

が大切であり、市民一人ひとりが文化力を感じ、主体的に挑戦する創造の場が多数存在する都市基盤を持つ高岡の実現が、目指すべき姿と考える。

自治体クラウドの導入は

問 自治体クラウドが導入されれば大きな経費削減となると考えるが、見解は。

経営企画部長 本市が検討している単独で自治体クラウドを導入する場合は、パッケージソフトのカスタマイズを抑えることにより、一定の負担軽減効果があると考え。一方、データ移行等に多額の経費が発生するほか、業務の標準化を行う際の業務負担の増加や、システム障害のリスク等が懸念される。

新球場にふさわしい愛称を

問 西部総合公園に建設中の新野球場について、愛称を広く市民から募集してはと考えるが、見解は。

教育長 新球場に愛称を設けることは、市民に身近な愛着のある施設として利用促進が期待されるなど、効果的な取り組みだと考えている。現在、ネーミングライツの導入についても慎重に検討しており、愛称募集については、その検討結果を踏まえ判断したい。

議会日誌

12月定例会後～3月定例会前

- 12月18日 広報広聴委員会
- 26日 新幹線・公共交通対策特別委員会
- 1月7日 広報広聴委員会
- 2月3日 歴史文化・広域観光対策特別委員会
- 民生病院常任委員会
- 4日 総務文教常任委員会
- 建設水道常任委員会
- 5日 経済消防常任委員会
- 21日 議会運営委員会
- 25日 正副常任委員長会議
- 広報広聴委員会

3月定例会

- 3月3日 議員協議会
- 本会議（提案理由説明）
- 議案説明会
- 4日 議案説明会
- 5日 本会議（追加提案理由説明）
- 議案説明会
- 6日 本会議（代表質問）
- 10日 本会議（個別質問）
- 11日 本会議（個別質問）
- 12日 議会運営委員会
- 13日 本会議（総括質問）
- 14日 代表者会議
- 民生病院常任委員会
- 経済消防常任委員会
- 18日 議会運営委員会
- 建設水道常任委員会
- 総務文教常任委員会
- 20日 委員長会議
- 議会運営委員会
- 議員協議会
- 本会議（議案など議決）

委員会の動き

4常任委員会では、委員が次のような観点から当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。

○総務文教常任委員会

◆個人市民税では3・0パーセントの増収を見積もっており、法人市民税では3・5パーセントの増収を見積もっているが、その積算根拠は。

◆富山大学や高岡法科大学との連携は重要だと考えているが、大学・地域連携推進事業費では、具体的にどのような連携を考えているのか。

◆平成27年春の新幹線開業に向け、高岡のイメージアップや観光誘客等を図るため、高

岡情報発信事業費が計上されているが、具体的内容は。

○民生病院常任委員会

◆福岡児童館は、福岡農村環境改善センターに機能移転するが、その所管をどのように取り扱うのか。また、安全面



さらなる医療体制の充実を 急患医療センター

も考慮すると、福祉保健部の所管として管理すべきではないか。

◆国民健康保険事業の広域化は、国の財政支援も不透明の中、今後の動きについて注視すべきと考えるが、見解は。

◆市民病院では薬剤師が不足しているが、その現状と職員の確保をどのように行っているのか。また、今後の対策は。

○経済消防常任委員会

◆農地・水保全管理支払交付金事業費は、国が平成26年度からスタートさせる日本型直接支払制度に移行することになり、交付単価の増額等の変更点がある。実際の執行ではどのように対応するのか。

◆御旅屋通りのアーケードを市が購入するとしているが、

その目的は。

◆事業高度化助成金の制度の創設は、助成金額が対象資産の固定資産税相当額程度では、企業にとっては、設備投資におけるメリットを享受できるという印象が薄いと考えるが、見解は。

○建設水道常任委員会

◆地域ぐるみ除排雪促進事業費で、平成26年度に小型除雪機械を導入する予定はあるのか。また更新の基準は。

◆平成20年度から実施している、地籍調査事業の進捗状況と26年度の方針は。

◆オタヤグリーンパーキング管理委託事業費には、現在の駐車場の解体費及び平面駐車場としての再整備費用が計上されているが、再整備後の駐

車台数は何台を予定しているのか。また、平面駐車場これまでの立体駐車場の需要に対応できるのか。

編集後記

風そよぐ木々の緑もまぶしい季節となりました。北陸新幹線開業まで1年を切り、より一層機運を高めていく大事な年がスタートしました。

今定例会は北陸新幹線の開業を目前に控えた予算議会であり、今後の高岡を左右する時期でもある中、市民の皆さまが、安全安心に暮らすために、本会議をはじめ各委員会

で熱い議論が行われました。広報広聴委員会の一員として、今後とも、各議員の熱い気持ちを分かりやすく皆さまに届けることができるように努めてまいりますので、よろしくお願いたします。

最後になりますが、ぜひとも議場にも足をお運びいただき、生の声に耳を傾けていただければ幸いです。

(数中記)

★編集委員

◎川島、◎水口、横田、藪中、安力川、野上、中山、金森、金平、樋詰

(◎委員長 ○副委員長)

6月定例会の予定

6月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、6月9日(日)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

- 17日(木) 10時 議員協議会
13時 本会議
(提案理由説明)
- 19日(土) 9時 議会運営委員会
10時 本会議(個別質問)
- 20日(日) 10時 本会議(個別質問)
- 23日(水) 13時 民生病院常任委員会
13時 経済消防常任委員会
- 24日(木) 10時 議会運営委員会
13時 建設水道常任委員会
13時 総務文教常任委員会
- 26日(土) 9時30分 委員長会議
10時 議会運営委員会
11時 議員協議会
13時 本会議
(議案など議決)

✪ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

市議会の傍聴

本会議及び委員会は、どなたでも自由に傍聴できます。

本会議は82名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は7名まで傍聴できます。

最近の定例会の傍聴者数

定例会	本会議	委員会
25年 6月	32人	8人
25年 9月	79人	2人
25年12月	113人	6人
26年 3月	95人	4人